

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
ハビネスランド		令和7年 1月 30日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		運動スペース、机上活動スペース、学習スペースを確保し支援を行っています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		利用定員、子どもの状態に対して職員配置数は適切です。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		入口のスロープや、階段の手すり等を設置しております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		毎日の清掃、玩具の消毒等行っております。	ご利用者様、保護者様が安心して通っていただけるように、清潔な事業所作りを心がけ努めて参ります。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		クールダウンできる部屋、静かに過ごす部屋等子ども達の様子に合わせて過ごすことができる環境を提供させていただいております	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6			指導員の成長の為それぞれの目標と業務の振り返りを行い、PDCAサイクルの活用をより強めていきます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		年に1度保護者様へのアンケートを行い保護者様の意見、意向をお聞きしています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		毎日の朝礼終礼、月に1度施設会議を設け意見を伝えられる機軸を作っている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	事業所では今年度受けていないが、会社として受けている。 ・以前行った。	今年度事業所としては受けておりませんが、会社内では毎年実施しております。以前の評価結果を基に改善計画を行っていきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		会社内で様々な項目の研修を行っています。	研修で学んだ事を支援に活かすことができるように努めて参ります。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	1	5	現在作成中で、公表予定です。 現在作成中で公表予定 現在作成中、後日公表予定 今年度作成し、公開予定です。 今年度中に公表予定です。	支援プログラムは現在作成しており今年度公表予定です。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		アセスメントシートを活用し、子どもと保護者のニーズを把握し支援しています。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		個別支援会議の実施を行い、職員全員が共通した支援を行えるようにしています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		個別支援計画の作成、モニタリングを職員で共有する会議を行っています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		検査結果を基に利用者の今に向き合い支援することを心がけています。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		活動会議を行い、各指導員が立案行って支援をしています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		各週で取り組む活動を考え、利用者の様子を考え立案しています。	通っていただく子ども達に楽しく活動に参加していただけるよう様々な活動を考え支援してまいります。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		グループに分かれ集団活動を行ったり、子どもの個別活動も指導員で考え実施しております。	子ども一人ひとりに必要な集団活動、個別活動を立案し、提供して参ります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		毎日朝礼・昼礼を実施しております。役割分担や支援内容についての共有を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		支援後の終礼時にその日の児童の様子、支援の様子の共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		終礼時に記録を取り、支援内容の共有を行っています。朝礼時に前日の利用児童の個別支援計画と照らし合わせ振り返りを行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		個別支援計画の更新の前月にモニタリングを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6		活動の中に4つの基本活動を取り入れています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	6		余暇活動のなかでほしい遊びの提供を行っています。活動も選択できるようにグループに分かれ実施しております。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		児童発達管理責任者、管理者が参加しており各指導員に共有を行っています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		受診必要時に受診する医療機関を保護者に伝えています。服薬等の指示を医療機関の資料を保護者から提供していただいています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		送迎時間等の連絡を学校と連携を行い行っています。必要に応じて児童の学校の様子、事業所での様子の情報共有を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6		保育所での情報を保護者から事前に共有していただいています。また児童発達支援事業所から移行の児童に関して情報共有の機会を設けています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6		相談事業所への共有や保護者との面談の中で情報提供を行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6		相談事業所からのモニタリングを通して行っています。またケースカンファレンスを通して助言を行っていただいています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6		お祭り等で地域の子もたちと交流している。また、事業所を卒業し、地域に戻った児童の訪問を受け入れている。エンジョイ主催のエンジョイ祭りを通して地域の方との関わりを行っています。	現在児童クラブや児童館との交流がないため今後活動を立案して行きたいと思います。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3	現在会社として参加しており、今後参加予定 事業所としては参加していないが会社が参加している。今後事業所として参加予定	法人内での参加を行っております。事業所の職員の参加も今後行っていきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		公式ラインや、電話、送迎時等にお子様の様子をお伝えしたり、ご自宅の様子をお聞きしています。また面談を行い、お子様の状況や今度の支援内容について一緒に考え支援に繋がっています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		保護者様のご相談や悩みをお聞きし、事業所での取り組みをお伝えしています。志村氏のケース面談等も行っています。	ご家族で参加できる研修等の情報をお伝えできるように努めています。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時にご説明させていただいています。	支援プログラムについての説明会を行い、保護者様に伝えていきたいとおもいます。	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		日々の関わりからお子様や保護者様の意見を聞き取り計画立案を行っています。また面談等で定期的に聞き取りをしております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		更新時には面談を行い、計画の説明をし同意を得て支援をおこなっています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		送迎時、お電話、面談の際に相談いただいた際は児童発達管理責任者や管理者、指導員が助言し、支援を行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6		きょうだい同士の関わる機会の提供ができたらいと思つ。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		苦情対策の窓口を設けております。またご意見を頂いた際は今度の対応等を含め保護者様にお伝えさせていただいています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		活動記録やインスタグラム、公式ライン等でお子様の様子や、事業所での活動を発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・鍵のかかる車庫で管理している。 ・個人情報の扱いにおいて指導員には周知し、毎月秘密保持のアンケートを実施しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		外国籍のご家庭の方へは翻訳をしたお便りの配布等を行っています。 お子様の意思を汲み取る意識を高め保護者	お子様の意思を汲み取る意識を高め保護者様との情報伝達に努めてまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6		エンジョイ祭りをを行い、地域の方や関係機関を招いての行事を行っています。	事業所内での活動で地域交流の機会を増やして行けるように計画をしていきたいとおもいます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		各マニュアルを作成し、保護者様に周知しております。	子ども達と行った避難訓練の様子を踏まえ保護者様に実施内容を理解していただけるように情報を発信していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		定期的な災害研修を行っております。 また講師に来ていただき職員の災害時対応についての助言をいただいています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		利用開始時に保護者様より情報をいただいています。また定期的にお子様の情報の更新を行い把握しております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		保護者様より頂いた情報をもとに対応しています。 保護者様から情報を得て対応しています	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		安全管理のマニュアルの作成、研修の実施を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		訓練の実施の周知や災害時伝言ダイヤルの訓練実施を行い保護者様にもご参加いただいております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		ヒヤリハットシートの作成を行っています。 ヒヤリハット週間を設け再発防止についての検討を行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待防止研修の実施をおこなっています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		やむを得ず身体拘束を行う場合は検討を行ったうえで保護者様への説明を行い、計画に記載しております。		